

青年技術士交流委員会 公開講演会 「技術士による知的書評合戦ビブリオバトル」

青年技術士交流委員会では、毎年、技術士の知名度向上や一般の方々との交流を目的とした公開型講演会を行っています。そのなかでも当会鉄板のイベントである「技術士による知的書評合戦ビブリオバトル」を令和7年1月19日に開催したので、報告致します。



写真-1 ビブリオバトル会場の様子

1. 公開講演会の概要

ビブリオバトルは、発表者がおすすめしたい本を紹介し、来場者の投票によりチャンプ本を決定するコミュニケーションゲームです。今年のテーマは最近のトレンドを踏まえ、「あなたの生活をブレイクスルーした推しの本」とし、本を読んで得られた新たな考え方・気づき等をプレゼンしました。

●日時：令和7年1月19日(日)13:00～14:30

●場所：紀伊國屋書店札幌本店1階インナーガーデン
札幌市中央区北5条西5丁目7番地

●発表者参加人数：6名 ●来場者数：44名

今年は、来場者の評価を見える化すべく実施手法を改善しました。プレゼン技術の研鑽をねらいとして、採点方式により具体性を持たせ、以下の3つの観点で採点してもらう方式としました。

A) 魅力部門：本への魅力・興味が沸いたか(10点)

B) 情熱部門：熱意・愛着が伝わったか(5点)

C) 説明力部門：わかりやすさ・プレゼン力(5点)

2. ビブリオバトルの報告

今年の発表者は、歴代優勝者や初参加の若手など、世代や専門分野等において異なるバックグラウンドを持つ技術士・技術士補6名でした。私は初参加で司会を務め、緊張もありましたが、イベントの進行力や来場者の質疑を引き出す力が鍛えられ、良い経験になりました。準備期間が限られているにも関わらず20回以上の事前練習を経て本番に臨んだ方や、プレゼンの導入ネタを仕込んでくる方など、各発表者の工夫が垣間見え、見どころの多い内容でした。

発表後の質疑応答では、一般来場者や技術士会の仲間から多くの質問が飛び交いました。テーマとのマッチ性や技術的な経験などを問う鋭い質問がいくつかあり、予期せぬ質問への対応力も評価に関わってくる、白熱したバトルとなりました。また、学生の来場者から、物理を好きになるために同著者の他のおすすめ本を教えてほしい、苦手な物理の勉強法を教えてほしい等、当会にとって嬉しい質問もありました。当講演会が、将来の若手技術者の誕生や育成に少しでも繋がってほしいと感じました。

質疑応答の後には来場者全員による採点が行われ、集計の結果、技術者のミライ研究委員会(以下、「ミライ研」)代表の小澤正志技術士が優勝となりました(A:8.6点(10)、B:4.5点(5)、C:4.6点(5)計17.7点(20)※投票者の平均点で算出、()は最高点)。



写真-2 藤井委員長より記念品を受け取る小澤技術士



写真-3 イベント趣旨を説明する西山技術士

「第17回」ビブリアバトル開催概要
 4冊からなる「技術士」の知識を競い合う大会です。パソコンの活用や資料の整理など、技術士としてのスキルを競い合います。

項目	内容	ポイント	評価項目			
			A. 能力部門	B. 知識部門	C. 説明力部門	合計点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点
制作者	●●●●●●●● ●●●●●●●●	7点	3点	4点	4点	15点

図-1 今回新たに作成した採点票



写真-4 技術士制度を紹介する藤井委員長と手早く集計作業をする川本技術士&正田技術士補

今回の紹介本は以下の6冊です！どの本も見どころ満載ですので、ご興味のある方は、ぜひ手に取っていただけたらと思います。

- ・小澤 正志 技術士(ミライ研代表)★優勝！
『真・日本の歴史』井沢 元彦 著
- ・杉本 光祐 技術士(大会副委員長)
『空想教室』植松 努 著
- ・佐々木 翼 技術士補(大会幹事)
『リーダーの言語化』木暮 太一 著
- ・丸山 緑 技術士(大会副委員長)
『育休世代のジレンマ～女性活用はなぜ失敗するのか～』中野 円佳 著
- ・横澤 亮輔 技術士(大会幹事)
『ぼくらは「物理」のおかげで生きている』横川 淳 著
- ・笹森 健太 技術士(大会幹事)
『脳のパフォーマンスを最大まで引き出す神・時間術』樺沢 紫苑 著



写真-5 ビブリアバトル イベントスタッフ一同
※発表の様子等はグラビアページをぜひご覧下さい

3. 終わりに

本講演会では、紀伊國屋書店札幌本店様へご来店された一般の方にも聴講して頂き、技術士の知名度向上にも貢献できたかと思います。毎年このような貴重な場所をご提供頂いている紀伊國屋書店札幌本店様に、この場を借りて改めて感謝申し上げます。当会では、メンバーと共に楽しみながら、今後も人との繋がりを大切に、科学技術と地域との橋渡し役として活動していければと思います。